

審議案件に関する概要

令和3年 8月24日 第5部会提出

| | |
|------|------------------------|
| 届出条項 | 大規模小売店舗立地法第5条第1項 [新設] |
| 届出日 | 令和3年2月4日 |
| 担当部署 | 北海道十勝総合振興局産業振興部商工労働観光課 |

1 届出者

| | |
|---------------------------|----------------|
| 氏名又は名称及び代表者の氏名 | 住所 |
| 小川建設工業株式会社 代表取締役 小川 哲也 | 中川郡本別町上本別10番地3 |

2 届出事項

| | | |
|--------------------|---|--------------------|
| (1) 店舗名及び所在地 | (仮称) ツルハドラッグ足寄店 足寄郡足寄町南7条1丁目14、15 | |
| (2) 小売業者名、代表者名及び住所 | 株式会社ツルハ 代表取締役 八幡 政浩 札幌市東区北24条東20丁目1番21号 | |
| (3) 新設日 | 令和3年10月3日 | |
| (4) 店舗面積の合計 | 1,237㎡ | |
| (5) 施設の配置 | 駐車場の収容台数 | 46台 |
| | 駐輪場の収容台数 | 8台 |
| | 荷さばき施設の面積 | 30㎡ |
| | 廃棄物保管施設の容量 | 8m ³ |
| (6) 施設の運営方法 | 開店時刻・閉店時刻 | 午前7時00分 ~ 翌午前0時00分 |
| | 駐車場の利用時間帯 | 午前6時30分 ~ 翌午前0時30分 |
| | 駐車場の出入口数 | 出入口2箇所 |
| | 荷さばき時間帯 | 午前6時00分 ~ 午後10時00分 |

3 審査事項

| | | |
|----------------|--|--|
| (1) 駐車場整備等への配慮 | 指針必要駐車台数の整備 | 設置台数46台 ≥ 必要台数46台 |
| | 従業員駐車場等の整備 | 6台 |
| | 駐輪場 (自動二輪車含)の整備 | <ul style="list-style-type: none"> • 8台分設置 • 自動二輪での来客は極端に少なく、計画駐車場で対応可能 |
| | 来客車両等の入出庫方法 | 屋外に平面自走式、オペレーター無し |
| | 搬入車両等の誘導 | <ul style="list-style-type: none"> • 配送業者が集中しないよう時間配分に配慮 • 一括配送等の実施により搬入回数の削減 |
| | 歩行者の安全対策 | <ul style="list-style-type: none"> • 出入口は見通しの良い位置に設け、ドライバーの視距を確保し安全の確保 • 来客車両に対し各出入口に看板を設置し注意喚起。 |
| 交通整理員の配置 | <ul style="list-style-type: none"> • 開店時や特別なセール等の繁忙期には、各出入口に配置し安全と円滑な誘導に配慮。 | |

| | | | | | | |
|--|---------------------|---|----------------|----------------|----------------|----|
| | 除排雪による堆積方法 | <ul style="list-style-type: none"> 降雪10cm程度で実施し、店舗開店前までに終了させる。 適宜排雪し駐車台数の確保に努める。 公道に堆積した雪で、出入口付近の見通しが悪化した場合は、その排雪にも努める。 | | | | |
| (2) 騒音発生への配慮 | 昼間の等価騒音レベルの予測結果 | 予測地点 | 環境基準値 | 予測結果 | 評価 | |
| | | 1 | 60dB | 38dB | ○ | |
| | | 2 | 55dB | 37dB | ○ | |
| | 夜間の等価騒音レベルの予測結果 | 1 | 50dB | 31dB | ○ | |
| | | 2 | 45dB | 32dB | ○ | |
| | 夜間の音源毎騒音レベル最大値の予測結果 | 予測地点/音源の種類 | | 規制基準値 | 予測結果 | 評価 |
| | | a1 | 空調機 | 50dB | 46dB | ○ |
| | | a2 | 空調機 | 50dB | 40dB | ○ |
| | | a3 | 排気① | 50dB | 47dB | ○ |
| | | a4 | 排気② | 50dB | 47dB | ○ |
| | | a5 | 排気③ | 50dB | 47dB | ○ |
| | | a6 | 排気④ | 50dB | 47dB | ○ |
| | | a7 | 排気⑤ | 50dB | 47dB | ○ |
| | | c1 | 自動車走行音 | 50dB (40dB) | 55dB (38dB) | △ |
| c2 | | 自動車走行音 | 50dB | 70dB (37dB) | △ | |
| d1 | | ドア開閉音 | 50dB (40dB) | 64dB (40dB) | △ | |
| d2 | | ドア開閉音 | 50dB | 64dB (38dB) | △ | |
| <p>※ 評価△は、敷地境界で規制基準値を超えるが、直近住居の壁際では基準を満たす。</p> <p>※ () 内数値は直近住居壁際でのdB</p> | | | | | | |
| | 騒音問題の一般的対策 | <ul style="list-style-type: none"> 従業員や取引先業者に対して、店舗周辺及び駐車場内走行時の安全確認や低速走行及びアイドリング防止等を指導 来客者へアイドリング停止の呼びかけをする看板を設置 夜間時間帯の除排雪作業は実施しない | | | | |
| | 荷捌き作業時の対策 | <ul style="list-style-type: none"> 計画的な搬入による搬入台数の削減 搬入業者へのアイドリングの設定 | | | | |
| | 付帯設備・施設等の対策 | <ul style="list-style-type: none"> 室外機は低騒音型を選定 | | | | |
| | 青少年等の蝟集等の対策 | <ul style="list-style-type: none"> 駐車場出入口をチェーン等で閉鎖 | | | | |
| | その他の対応方策 | <ul style="list-style-type: none"> 生活環境問題発生のおそれがある場合は適正に対応策を講じる 住民から苦情が発生した場合は店舗責任者が迅速に対応する | | | | |
| (3) 廃棄物等への配慮 | 指針容量の整備 | 指針容量 $5.786 \text{ m}^3 \leq$ 設置容量 7.605 m^3 | | | | |
| | 保管場所の位置、構造等 | 屋内密閉型で飛散はない | | | | |
| | 運搬・処理対策 | <ul style="list-style-type: none"> 分別を徹底し回収作業の迅速化を図る 法や条例に基づき適切に処理 | | | | |

| | |
|------------------------------|--|
| 減量化、リサイクル等 | <ul style="list-style-type: none"> 古紙、段ボール、発砲スチロール等のリサイクルの徹底 |
| 調理臭、悪臭の飛散防止 | <ul style="list-style-type: none"> 調理臭の発生はない 在庫管理を徹底し食品ロスにならないよう努める（商品はパッケージ包装のため悪臭の発生はない） |
| その他の対応方策 | <ul style="list-style-type: none"> 生活環境問題の発生のおそれがある場合は店舗責任者が適正な対応策を講じる |
| (4) 街並みづくり等への配慮 | <ul style="list-style-type: none"> 屋外照明、広告塔照明は「光害」が生じないように敷地内を照らし、明るさは10ルクス程度の抑え、営業時間終了後には消灯 立地する地域で街並みづくりが行われる場合は、阻害することがないように調和を図る |
| (5) 防災対策への配慮 | <ul style="list-style-type: none"> 地方公共団体から避難場所の提供や物資の提供等の要請があれば必要な協力を行う |
| (6) 防犯対策への配慮 | <ul style="list-style-type: none"> 閉店後の機械警備の作動及び施錠を徹底。 自治会の防犯活動への適切な協力 所轄警察署との連携 |
| (7) 関係行政機関との協議状況 | |
| 公安委員会 | |
| 北海道釧路方面 本別警察署 地域・交通課 | <p>令和3年1月25日 計画概要について説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 営業時間終了後、出入口はチェーン等で封鎖すること →承知した。 ② 店舗からの照明で信号がまぶしすぎて見えないということがないように計画すること →交差点から距離があり問題ないと思うが設計者に伝え計画する。 ③ 出入口の右折入出庫について、特段規制は不要 →承知した。 ④ 通学路に該当する場合は「学童注意」の注意喚起看板を設置すること →承知した。出入口①②ともに通学路に指定されているため設置する。 |
| 北海道警察本部 交通規制課 | <p>令和3年1月27日 計画概要について説明</p> <p>○指摘事項なし（本別警察の指導事項を守り運用すること）</p> |
| 道路管理者 | |
| 北海道開発局 帯広開発建設部 足寄道路事務所 | <p>令和3年1月25日 計画概要について説明</p> <p>○指摘事項なし</p> |
| 地元市町村 | |
| 足寄町経済課 足寄町住民課 | <p>令和3年1月25日 計画概要について説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 近隣に民家がないため騒音、交通に関しては問題ないとする。 ② 通学路に該当する場合は「学童注意」の注意喚起看板を設置すること |

| | |
|-------------------|--|
| | <p>→承知した。出入口①②ともに通学路に指定されているため設置する。</p> <p>③ 店舗開店後に苦情があった場合は速やかに対応願いたい。</p> <p>→承知した。</p> |
| 足寄町教育委員会 教育総務室 | <p>令和3年1月25日 計画概要について説明</p> <p>① 足寄小、中学校の通学路に該当。スクールバスが運行しているため、児童が歩くことはほとんどないが安全対策を講じて欲しい →承知した。「学童注意」の注意喚起看板を設置する。</p> <p>② 工事スケジュール、大型車両の出入等について足寄小、中学校へ説明すること。 →承知した</p> |

4 市町村、住民等の意見

| | |
|------------|------|
| (1) 市町村の意見 | 意見なし |
| (2) 住民等の意見 | 意見なし |

5 道(十勝総合振興局連絡調整会議)の意見案

| |
|-------------------|
| 意見なし (R3. 8. 18付) |
|-------------------|

審議案件に関する概要

令和3年(2021年)8月24日 第5部会提出

| | |
|------|----------------------|
| 届出条項 | 大規模小売店舗立地法第6条第2項(変更) |
| 届出日 | 令和3年(2021年)1月20日 |
| 担当部署 | 釧路総合振興局産業振興部商工労働観光課 |

1. 届出者

| 氏名又は名称及び代表者の氏名 | 住 所 |
|------------------------------|------------------------|
| 株式会社 福原 代表取締役 福原 郁治 | 北海道帯広市西二十二条北一丁目13番地 |
| DCMホームマック株式会社 代表取締役 石黒 靖規 | 北海道札幌市厚別区厚別中央三条二丁目1番1号 |

2. 届出事項

| | | |
|-------------------|---|--|
| (1)店舗名及び所在地 | ショッピングセンターJAM星が浦 北海道釧路市星が浦大通2丁目6番地1ほか | |
| (2)小売業者名、代表者名及び住所 | 株式会社 福原 代表取締役 福原 郁治 北海道帯広市西二十二条北一丁目13番地ほか DCMホームマック株式会社 代表取締役 石黒 靖規 北海道札幌市厚別区厚別中央三条二丁目1番1号 | |
| (3)変更日 | (駐車場の収容台数) 令和3年(2021年)9月21日 (駐輪場の位置) 令和3年(2021年)1月21日 | |
| (4)施設の配置 | 駐車場の収容台数 | (変更前)567台 (変更後)400台 |
| | 駐輪場の位置 | (変更前)届出書図3-(1)のとおり (変更後)届出書図3-(2)のとおり |

3. 審査事項

| | | |
|---------------|---|--|
| (1)駐車場整備等への配慮 | 指針必要駐車台数の整備 | 必要駐車台数647台 \geq 400台 |
| | 従業員駐車場等の整備 | 駐車場内に十分な従業員駐車場を確保する。 飲食店等事業面積は459 m^2 で小売店舗面積の20%未満であり、来客は小売店舗と概ね一致すると考えられる。 |
| | 駐 輪 場 の 整 備 | 44台 |
| | 来客車両等の入出庫方法 | 平面自走式 |
| | 搬入車両等の誘導 | 計画的搬入により、一時的に搬出入車両が集中しないよう配慮する。 |
| 歩行者の安全対策 | 店舗社員や取引先業者及び搬出入業者とともに、店舗周辺や駐車場内における走行に際しては、低速度走行や歩行者及び来客に対する安全確認の徹底に取り組む。 | |

| | |
|-----------------------------------|--|
| 交通整理員の配置 | 繁忙時には状況に合わせて交通整理員を駐車場出入口周辺に配置し、交通安全および違法駐車防止を図るほか、適切な駐車場誘導を行う。 |
| 除排雪による堆積方法 | 原則として、10cm以上の積雪が生じた場合に除雪を行う。 駐車場外周部等に一時的に堆雪するが、逐次排雪を行い、届出台数の確保に努める。 |
| その他設置者として交通安全、商業としての利便性等、特に配慮した事項 | 大規模な販売促進催事を行う際には交通整理員を配置して、交通安全と円滑な来客自動車誘導の確保を図る。 |
| (2)関係行政機関との協議状況 | |
| 公安委員会 | |
| 北海道釧路方面 釧路警察署交通第一課 | 令和2年12月23日 〈協議内容〉 届出書案一式を提出し、概要を説明する。 指摘事項はなし。 |
| 地元市町村 | |
| 釧路市 産業振興部商業労政課 | 令和2年12月23日 〈協議内容〉 届出書案一式を提出し、概要を説明する。 指摘事項はなし。 |
| 道路管理者 | |
| | 道路に関わる工事、変更はなし。 |

4. 住民等の意見

| | |
|-----------|----------------------------------|
| (1)市町村の意見 | 意見無（令和3年（2021年）5月12日付け釧産（商）第70号） |
| (2)住民等の意見 | 無し |

5. 道（釧路総合振興局連絡調整会議）の意見

| |
|------|
| 特に無し |
|------|